

行動

顔叩きによる自傷

原因

- ・ 上手く気持ちを伝えられない。
- ・ 暇でやることがない。
- ・ いつ自宅に帰れるか見通しが持てない。
- ・ 職員の対応がバラバラで混乱。
- ・ お腹が空いてもいつ食べられるのかわからない。

支援

- ・ 要求ボード（絵カード）の設置。
- ・ 感覚を刺激する余暇グッズの提供。
- ・ 1 週間の帰宅スケジュールを視覚的に提示（帰宅なしも）。
- ・ こんにゃくゼリーなどの補食の提供。
- ・ 職員の対応の統一。

結果

- ・ 帰宅はスケジュールで見通しが持てるようになる。
- ・ 食べ物などを激しく要求することが減る。
- ・ 余暇時間は、笑顔で過ごすことが多くなる。
- ・ 対応が統一され、どの職員でも対応できるようになる。
- ・ 顔叩きが無くなった。